

第 15 回九州産婦人科内視鏡手術研究会

～ プログラム・抄録集 ～

日 時： 平成 31 年 4 月 6 日（土曜日）12:30～

会 場： A.R.K.（アーク）ビル

福岡市博多区博多駅東 2-17-5 TEL:092-441-3468

- * 研究会参加費は **1,000 円**です。学生、初期研修医は無料です。
 - * 発表時間は **6 分**、質疑応答は **3 分**です。
 - * 発表形式は **Power Point (2010 以降)** によるプレゼンテーションです。**Windows を原則**とします。
 - * **動画のある演者の方は必ず、各自の PC をご用意ください。また、バックアップのメディア (USB メモリーか SD カード) もご持参下さい。**なお、Macintosh の場合は PC およびプロジェクターへの接続コネクタも必ずご持参下さい。
 - * 日本産科婦人科学会専門医の更新には専門医機構の単位（項目別）が必要となります。今回は**専門医機構 IV)学術業績・診療以外の活動実績 1 単位(5 時間未満)**に相当します。この取得には **e 医学会カード(UMIN カード)**を使用しますので、必ずご持参してください。
 - * 日本産婦人科医会シールにつきましては、従来通りのシールでの発行となります。
 - * **日本産科婦人科内視鏡学会技術認定制度における取扱い**は以下のようになります。
 1. 新規申請：学会発表のカウント対象になります（プログラム・抄録集の写しが必要）。
 2. 更新申請：
 - 学会参加（1 ポイント）に計上可能です（ネームカードなどの参加した証が必要）。
 - 学会発表（1 ポイント）に計上可能です（プログラム・抄録集の写しが必要）。
- 参加証明書（名札の下面）とプログラム・抄録集を必ず保管ください。**
- * 本研究会からの案内を新たに希望される方は、下記メールアドレスにご連絡下さい。

当番世話人 吉野 潔 （産業医科大学産科婦人科学教室）

TEL：093-603-1611(代表) 093-691-7449(ダイヤルイン)

FAX：093-691-9337

E-mail：saramaki@med.uoeh-u.ac.jp（担当：栗田智子、荒牧聡）

共 催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

タイムスケジュール

	第1会場 2階 大ホール(A+B)	第2会場 2階 会議室 C
12:00		世話人会
	(株)ジョンソン & ジョンソン 製品説明会	
:30	12:30～13:30 特別講演	
13:00		
:30	13:30～14:24 I TLH	13:30-14:06 II 妊娠関連
14:00		
:30	14:24～15:00 III 内膜症	
15:00	15:00～15:20 休憩	
:30	15:20～15:56 IV 卵巣腫瘍	
16:00	15:56～16:39 V 工夫・合併症	
:40		
17:00		

プログラム

特別講演

「日本産婦人科内視鏡学会技術認定医と日本専門医機構専門医」について

演者 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 産婦人科部長 蜂須賀 徹 先生

座長 産業医科大学 吉野 潔 先生

I 群: TLH 13:30~14:24

座長 熊本赤十字病院 荒金 太 先生

1. パラレル法で行う腹腔鏡下子宮全摘術

高邦会 高木病院 産婦人科

○有馬薫、徳永真梨子、大淵紫、野見山真理、小島加代子

2. TLHにおける子宮トランスイルミネーター使用の長所と短所

佐賀県医療センター好生館 産婦人科

○八並直子、神下優、中山幸彦、金井督之、安永牧生

3. 腹腔鏡下子宮全摘術後に発症した膣断端膿瘍の1例

空の森クリニック

○神山茂、高山尚子、濱川伯楽、町田美穂、中島章、寺田陽子、東政弘、徳永義光、佐久本哲郎

4. 全腹腔鏡下子宮全摘出術(TLH)4年後に膣断端離開をきたした一例

浜の町病院 産婦人科

○友延尚子、大石博子、詠田真由、木下綾子、高杉篤志、前原都、中西貴子、上岡陽亮

5. 当院のTLH術後の膣断端離開症例の検討

産業医科大学 産婦人科¹⁾ 産業保健学部²⁾

○網本頌子¹⁾、植田多恵子¹⁾、榊原優¹⁾、柴原真美¹⁾、浦川瑠香¹⁾、萩本真理奈¹⁾、樋上翔大¹⁾、
藤本茂樹¹⁾、遠山篤史¹⁾、原田大史¹⁾、栗田智子¹⁾、鏡誠治¹⁾、松浦祐介²⁾、吉野潔¹⁾

6. 当院における子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術の経験

大分大学 産科婦人科学

○西田正和、河野康志、脇坂美帆、奈須家栄、檜原久司

II群： 妊娠関連 13:30～14:06

座長 福岡山王病院 渡邊 良嗣 先生

7. 異所性妊娠症例の検討

セント・ルカ産婦人科

○宇津宮隆史、越光直子、後藤裕子、甲斐由布子

8. 間質部妊娠に対する腹腔鏡下術後に短期間で自然妊娠成立し分娩に至った一例

琉球大学医学部附属病院 産婦人科

○浦添千晶、銘苺桂子、大石杉子、宮城真帆、赤嶺こずえ、青木陽一

9. 帝王切開癒痕部症候群に対して腹腔鏡下癒痕部修復術を行った一例

琉球大学医学部附属病院 産婦人科

○下地裕子、銘苺桂子、大石杉子、赤嶺こずえ、浦添千晶、青木陽一

10. 細径硬性子宮鏡が有用であったART後子宮角妊娠の一例

鹿児島大学医学部保健学科成育看護学講座¹⁾、鹿児島大学病院漢方診療センター²⁾

鹿児島大学病院下垂体疾患センター³⁾、鹿児島大学医学部産科婦人科⁴⁾

○沖利通¹⁾²⁾³⁾⁴⁾、樋渡小百合⁴⁾、酒瀬川琢⁴⁾、内田那津子⁴⁾、中條有紀子⁴⁾、沖知恵⁴⁾、福田美香⁴⁾、河村俊彦⁴⁾、戸上真一⁴⁾、築詰伸太郎⁴⁾、神尾真樹⁴⁾、小林裕明⁴⁾

III群： 子宮内膜症 14:24～15:00

座長 浜の町病院 大石 博子 先生

11. 卵巣内膜症性嚢胞摘出術後の卵巣機能に関する前方視的比較検討

—手術操作の違いが残存卵巣機能に与える影響について—

済生会長崎病院 産婦人科

○平木宏一、河野通晴、藤下晃

12. こんなときどうする？子宮腺筋症核出術における縫合について

鹿児島市医師会病院

○牧瀬裕恵、山崎英樹、濱地勝弘、大塚博文

13. 子宮頸部に発生した嚢胞性子宮腺筋症の一例

琉球大学大学院医学研究科 女性生殖医学講座

○大石杉子、銘苺桂子、宜保敬也、長田千夏、宮城真帆、赤嶺こずえ、青木陽一

14. 膜解剖理論に基づいた深部子宮内膜症手術

国立病院機構 九州医療センター 産科婦人科、臨床研究センター

○瓦林靖広、田口裕樹、森田葵、林魅里、山寄剛、早瀬千尋、原枝美子、松本恵、恒松良祐、蓮尾泰之、小川伸二

15:00～15:20 休 憩

IV群：卵巣腫瘍 15:20～15:56

座長 佐賀県医療センター好生館 安永 牧生 先生

15. 巨大卵巣腫瘍（長径 20cm 以上）に対する腹腔鏡補助下手術の検討

済生会長崎病院 産婦人科¹⁾、病理診断科²⁾

○河野通晴¹⁾、平木宏一¹⁾、高野怜¹⁾、吉武朋子¹⁾、藤下晃¹⁾、林徳眞吉²⁾、木下直江²⁾

16. 閉経後に性器出血をきたした巨大卵巣粘液嚢胞腺腫の一例

宮崎善仁会病院 婦人科

○米田由香里、福島和子、和田俊朗

17. 成熟嚢胞性奇形腫の Autoamputation の一例

熊本赤十字病院 産婦人科

○中村董、村上望美、荒金太、柴崎聡、井手上隆史、三好潤也、福松之敦

18. ダグラス窩に嵌頓し骨盤内炎症を伴う卵巣腫瘍基捻転により尿閉を来した 1 例

長崎大学病院 産科婦人科

○川原裕史、松本加奈子、北島道夫、野口将司、村上直子、北島百合子、三浦清徳、増崎英明

V群：合併症 工夫 15:56～16:39

座長 大分大学 河野 康志 先生

19. 1hour-LSC;LSC のスムーズな導入とコツ

産業医科大学若松病院産婦人科

○庄とも子、茗荷舞、星野香、吉村和晃

20. 腹腔鏡手術における各種シーリングデバイスの使い分け

社会医療法人恵愛会 大分中村病院¹⁾ 産業医科大学²⁾

○西田純一¹⁾、藤澤佳代¹⁾、金城泰幸¹⁾²⁾

21. In Bag Morcellation の限界を考える

おもと会 大浜第一病院 女性腹腔鏡センター

○徳嶺辰彦 高橋美奈子 上地秀昭

22. アウエーで手術をするということ

鹿児島市医師会病院

○山崎英樹、牧瀬裕恵、瀧地勝弘、大塚博文

23. 術後に潜む合併症 ～体内遺残物を摘出した2例～

おもと会 大浜第一病院 女性腹腔鏡センター

○上地秀昭、高橋美奈子、徳嶺辰彦

24. 全腹腔鏡下子宮摘出術後に発症した悪性高熱症の一例

福岡大学医学部産婦人科学

○宮本新吾、南星旭、四元房典、伊東智宏、勝田隆博、平川豊文、吉川賢一、重川浩一郎、伊東裕子、宮原大輔

25. 癒着防止剤によると思われる腹膜炎を発症した一例

熊本赤十字病院 産婦人科

○田中史子、村上望美、荒金太、柴崎聡、井手上隆史、三好潤也、福松之敦

会場 場所

